

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		専門コーディネーター相談				所管	文化産業観光部 産業振興課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	4	計画事業名	専門コーディネーター相談		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援					[事業開始] 平成 2 5 年度	
		[施 策] ① 経営力の強化支援[1]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区非常勤専門コーディネーター設置要綱			
	事業対象	区内中小企業の経営者等						
	事業目的	経営に関する様々な知識や経験を有する者が、区内中小企業を直接訪問し、区や国、都等が行っている様々な支援策を紹介し、経営・販売等の課題にきめ細かな支援を行い、関係機関の支援策の認知度を高める事で、企業の活性化を図る事を目的とする。						
	事業内容	(1) 区内企業の内、東京都中小企業振興公社の持っている約2,500件の企業データを基に直接企業を訪問し、区や都の制度を知らない企業の課題の掘り起しを行い、その課題に対して適切な支援策の紹介を行う。(平成26年度からは、より具体的な企業情報が得られる東京商工リサーチの企業情報約8,000社分も活用) (2) 専門コーディネーターでは解決できない、高度・専門的な相談の場合は、各専門窓口を紹介し、その後のフォローを行う。 (3) 区内中小企業の区の支援策の利用状況や、具体的な相談内容をデータで蓄積し、次回訪問時により具体的な提案やきめ細かいフォローができるようにする。						
委託の有無	一部委託		委託内容	専門コーディネーター健康診断委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	訪問件数 件		700	—	—	865	
	成果指標							
	決算額 (単位：千円)				—	397	8,577	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			—	4,406	15,504	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			—	367	317	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			—	30	0	
		総経費			—	4,803	15,821	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			—	0	912	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			—	0	0			
一般財源 (区負担額)			—	4,803	14,909			
前年度から改善した事項		26年度より、より具体的な企業情報が掲載されている、東京商工リサーチの企業情報約8,000社を活用し、きめ細かい提案や有効面談に努めている。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	区が事業者へ訪問する方法は初めての試みで、訪問した事業者からも一定の評価を頂いている。また、事業者が持つ様々な悩みの解決策のきっかけになることが多く、必要性は高い。					
	効率性	4	区以外の都等の施策の案内も行い、関係機関のチラシ等も案内でき、効率的な支援となっている。					
	手段の適切性	3	25年度開始の事業で、訪問方法や、訪問先の選定、関係機関の紹介・その後のフォロー体制、など検討の必要がある。					
	目的達成度	3	年度途中に1名退職があり目標訪問件数には達しなかったが、訪問内容・支援内容は有効な手立てである。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
25年度より開始した事業ではあるが、年度途中で1名退社した関係で目標訪問件数には達しなかったが、訪問内容や支援内容には成功事例と言えるものもあり、今後も成功事例を基にし事業を継続して行くよう努める。						維持		